

2026年度 学習指導計画(普通科目)

所 属	ニュートン高等専修学校						
学 科	普通科		コース	総合教養科		学年・年次	1年
科目名	ベーシック数学	単位数	2	教科書	ベーシック数学	出版社	科学技術学園
レポートの種類	一般レポート		選択したレポート		①、②、④、⑥、⑦、⑩		

月	指 導 内 容		指導時数	添削指導			試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容	必要時数 (h)	回数	通し 番号	提出日		
4		基本的な計算の復習	4					
5	1～11	第1章 正負の数と文字式 § 1 正負の数 § 2 文字式 § 3 分配法則①	6					
6	12～ 14	第2章 方程式 § 1 1次方程式	8	1	①	6月下旬		
7	15-17, 25,26	第2章 方程式 § 2 連立方程式 第4章 1次関数	6	2	②	7月下旬		
8								
9	33～ 34	第7章 多項式 § 1 分配法則② § 2 乗法公式	8	3	④	9月下旬	9月中旬	1, 2, 3
10	35～ 36	第7章 多項式 § 3 因数分解	6	4	⑥	10月下旬		
11	37～ 42	第8章 平方根と2次方程式 § 1 平方根 § 2 2次方程式	8	5	⑦	11月下旬		
12		1年生の総復習	6	6	⑩	12月下旬		
1		1年生の総復習	6				1月下旬	4, 5, 6
2		1年生の総復習	6					
3		1年生の総復習	4					
			合計					
			[68]					

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(普通科目)

所 属	ニュートン高等専修学校									
学 科	普通科			コース	総合教養科			学年・年次	1年	
科目名	英語コミュニケーションⅠ-①	単位数	2	教科書	All Aboard! English CommunicationⅠ			出版社	東京書籍	
レポートの種類	一般レポート			選択したレポート		① ② ③ ④ ⑤ ⑥				
月	指 導 内 容			指導時数	添削指導			試 験	備 考	
	ページ	項 目・内 容		必要時数 (h)	回数	通し 番号	提出日			
4	8～19	①アルファベット ②教室で使う表現 ③辞書の使い方／疑問詞 ④Pre-Lesson 1 My Name Is Ito Neko ⑤Pre-Lesson 2 I like Junk Food! ⑥Communication⑦・英文のしくみ⑧		6						
5	20～27	Lesson 1 Breakfast around the World ①Quick Question! Talk! ・本文 ②Review・Activity ③Grammar		6	1	①	5月下旬			
6	28～35	Lesson 2 Australia's Cute Quokkas ①Quick Question! Talk! ・本文 ②Review・Activity ③Grammar		6	2	②	6月下旬			
7	38～45	Lesson 3 Life with Spade ①Grammar		6	3	③	7月下旬			
8										
9		前期試験対策		3				9/15～ 9/17	①・②・③	
10	48～57	Lesson 4 A Miracle Mirror ①Quick Question! Talk! ・本文 ②Review・Activity ③Grammar		6	4	④	10月下旬			
11	60～67	Lesson 5 A Dream Engine ①Grammar		6	5	⑤	11月下旬			
12	78～87	Lesson 6 A funny Picture from the Edo Period ①Quick Question! Talk! ・本文 ②Review・Activity ③Grammar		6	6	⑥	12月下旬			
1		後期試験対策		3				1/19～ 1/21	④・⑤・⑥	
2		1年の復習		5						
3		1年の復習		4						
				合計						
				[57]						

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(普通科目)

所 属	ニュートン高等専修学校						
学 科	普通科		コース	総合教養科		学年・年次	1年
科目名	科学と人間生活	単位数	2	教科書	科学と人間生活	出版社	第一学習社
レポートの種類	一般レポート		選択したレポート		①、②、⑤、⑥、⑧、⑱		

月	指 導 内 容		指導時数	添削指導			試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容	必要時数 (h)	回数	通し 番号	提出日		
4	16～ 21	序章 科学技術の発展 情報伝達技術の発展 エネルギー資源の活用と交通手段の発展 医療技術の発展	2					
5	22～ 35	第Ⅰ章 物質の科学 第1節 材料とその利用 プラスチックの特徴、プラスチックの分類と用途 さまざまなプラスチック	7	1	①	5月下旬		
6	36～ 49	金属と人間生活、金属とその精錬 金属のさびと合金、資源の再利用	9	2	②	6月下旬		
7	50～ 59	第2節 衣料と食品 食品中の主な栄養素、炭水化物、タンパク質 脂質、その他の栄養素	2	3	⑤	7月中旬		
8		夏休み課題						
9	60～ 65	※前期期末試験対策 第Ⅱ章 生命の科学 第1節 ヒトの生命現象 タンパク質のはたらきと構造、遺伝子とDNA	5				9月中旬	①、②、⑤
10	66～ 79	タンパク質の合成、血糖濃度の調節 血糖濃度と糖尿病、病原体の排除	6	4	⑥	10月下旬		
11	80～ 99	ヒトの視覚 第Ⅳ章 地球や宇宙の科学 第1節 自然景観と自然災害 日本列島のなりたち	5	5	⑧	11月下旬		
12	100～ 109	火山活動と地表の変化	2	6	⑱	12月中旬		
1	110～ 129	火山災害と防災、地震活動と地表の変化 地震活動と防災、水のはたらきと地表の変化 気象災害と防災	7				1月中旬	⑥、⑧、⑱
2	130～ 145	第Ⅲ章 熱や光の科学 第1節 熱の性質とその利用 温度と熱運動、熱容量と比熱、熱の伝わり方 仕事や電流と熱の発生、エネルギーの移り変わり	7					
3	146～ 177	課題の設定と研究の進め方	7					
			合計					
			[59]					

《留意事項》

生徒の実態に合わせて、第Ⅲ章と第Ⅳ章を入れ替えます。

2026年度 年間教育計画

所属	ニュートン高等専修学校	学科	普通科	コース	総合教養科	学年・年次	1年
教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者			
国語	現代の国語	2	2	長谷川 忍			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
新編現代の国語		東京書籍		通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	⑫⑥⑤④②⑪	面接時数	全実施時間数	66 時間	
	報告課題集				標準面接時数	2 時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	70%						

指導目標							
言語活動を通して、的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。 ①評論文を読み、意見の根拠を的確に理解して筆者の主張をつかむ。 ②筆者の体験や考えをもとに、社会との関わり方や次代を担う自分たちの役割について考える。 ③手紙、メールの書き方や原稿用紙の正しい使い方を学習し、実践によって理解を深める。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	5	手紙・メールの書き方	1	⑫	5月上旬	↑ ↓ ↑ ↓	
5	6	真の自立とは	2	⑥	6月中旬		
6	7	りんごのほっぺ	3	⑤	7月中旬		
7	5	グラフや写真の読み取り方					
9	3	前期試験対策					
10	9	鍋洗いの日々	4	④	10月下旬		
	10	未来をつくる想像力	5	②	11月下旬		
12	4	原稿用紙の使い方	6	⑪	12月中旬		
1	6	後期試験対策 読み手のアドバイスを生かして紹介文を書こう					
2	6	新聞記事を読んで意見文を書こう					
3	5	一年のまとめ					

令和8年度 学習指導計画(普通科目)

所 属	ニュートン高等専修学校						
学 科	普通科		コース	総合教養科		学年・年次	1年
科目名	公 共	単位数	2	教科書	高等学校公共 701	出版社	東京書籍
レポートの種類	一般・ 報告課題 ・ その他			選択したレポート	⑥ ⑫ ⑬ ⑭ ⑰ ⑱		

月	指 導 内 容		指導時数	添削指導			試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		回数	通し 番号	提出日		
4	P.44 ～ P.51	導入：「公共」を学ぶということ 第1部第3章 公共的な空間における基本原理 4. 人権保障の意義と展開 基本的人権の保障	5					
5	P.126 ～ P.133	第2部第3章 経済社会で生きる私たち 1. 金融のしくみと働き	12	1	⑥	5月中旬		
6	P.134 ～ P.145	1. 財政の働き 2. 財政の課題 3. 社会保障の考え方 4. 社会保障の課題とこれから	11	2	⑫	6月上旬		
7		【特別授業】アニメやTV番組から考える差別と正義 【特別授業】海洋プラスチック問題とコロナウイルス	8	3	⑬	7月上旬		
8		夏休みの課題						
9	P.146 ～ P.157	◆ 前期テスト対策学習 第2部第4章 私たちの職業生活 1. 働く事の意義と職業選択	9				9月中旬	⑥⑫⑬
10	P.146 ～ P.157	2. 労働者の権利 雇用・労働問題	13	4	⑭	10月中旬		
11	P.174 ～ P.181	第2部第5章国際社会の中で生きる私たち 1. 現代の紛争とその影響	12	5	⑰	11月中旬		
12	P.138 ～ P.141	3. グローバル化と今日の国際経済 4. 国際経済の諸課題	9	6	⑱	12月上旬		
1		◆ 後期テスト対策学習 【特別授業】カンボジアの地雷問題とウクライナ	11				1月中旬	⑭⑰⑱
2	P.164 ～ P.181	第2部第5章国際社会の中で生きる私たち 2. 国際連合の役割 2. 平和な国際社会に向けて	12					
3	P.194	SDGsの達成に向けて	6					

合計
[108]

《留意事項》

2026年度 年間指導計画表

ニュートン高等専修学校

学年、 教科・科目 (単位数)	1 年 消費生活 (2 単位)
教科書、 副教材など	家庭基礎 (実教出版)
教科担当	酒井 美圭

月	学習項目	配当 時数	学習内容・ねらい	評価の観点・方法
4	ガイダンス	4	・経済社会および国民生活の変化と消費生活の関わりについて理解し、消費生活を学ぶ目的を考える。	
5	消費行動と意思決定	6	・消費生活の変化と消費者問題、および消費者行政について理解する。 ・さまざまな情報の中から正確な情報を読み解く力が必要であることを知り、消費生活における情報リテラシーについて理解を深める。	ワークシート提出
6	消費生活の現状と課題 【生活の中の契約】	8	・生活の中の「契約」について理解し、悪質商法とクーリングオフについて理解する。 ・契約に関する法律を知り、消費者の視点に立った商品選択の重要性について理解する。 ・複雑多様化する流通販売方法、および消費者が留意する点について理解する。	ワークシート提出
7	消費生活の現状と課題 【支払い方法の多様化】	6	・電子マネーを始めとした今日の多様化した支払い方法について知り、場面や自分にあった支払い方法を考える。 ・消費者信用の制度を正しく理解し、多重債務に陥らないようにするためにはどう行動すべきか考える。 ・多重債務と自己破産について理解する。	ワークシート提出
9 10	消費生活の現状と課題 【クレジットカードについて】 【経済計画の立案】	8	・支払い方法の中でも多重債務につながりやすい後払いについて、クレジットカードの使用方法を通して便利な点と問題点を考える。 ・経済計画の種類について理解し、今日における様々な支払い方法を自ら選択しながら生涯にわたる経済計画を立てる重要性を理解する。	前期考査 ノート提出
11 12	消費者の権利と責任 【消費者の権利と責任】 【消費者の自覚と行動】	12	・消費者問題の歴史と消費生活の変化を知り、消費者の権利と責任を理解する。 ・消費者が受ける不当な不利益について学び、消費者の社会に対する責任について考える。 ・消費者が受けている危害の現状を知り、消費者行政の必要性や消費者教育の重要性を理解する。 ・安全な消費生活を確保するために、消費者はどのような自覚を持って行動すべきかを理解し、考える。	ワークシート提出
1	経済的な自立 【暮らしと経済】	6	・生活における経済と社会とのかかわりについて知り、家計の仕組みと収支バランスについて理解する。 ・家計の収支項目を知り、適切な家計管理を考える。 ・円高や円安、為替レートを通して、家計と国際経済とのつながりを理解する。	ワークシート提出
2	経済的な自立 【将来のライフプラン】	8	・生活の中で起こりえるリスクについて知り、将来のライフイベントと費用について考える。 ・ライフスタイルに合わせた長期的な経済計画の必要性について理解し、その計画を自分で立てる力を身につける。 ・さまざまな金融商品について理解する。	後期試験 ノート提出
3	これからの消費生活	4	・ライフコースに合わせた今後の消費生活を考える。	

2026年度 年間指導計画表

ニュートン高等専修学校

学年、 教科・科目(単位数)	1年 情報処理(3単位)
教科書、 副教材など	コンピュータ入力問題集 第4版(日本文教出版)
教科担当	伊藤 勤

月	学習内容	配 当 時 数	学習のねらい	評価の観点・方法
4	1. ガイダンス 2. ビジネス文書	8	1. 学習内容の概観 2. ビジネス文書の作成に先立ち、その書式(構成、時候の挨拶、頭語と結語など)を知る	授業に対して前向きな姿勢で参加しているか。 実習に積極的に取り組んでいるか。
5	1. PCの取り扱い	36	1. PCの取り扱いとログイン操作	課題が適切に提出されているか。
6	2. 文字入力 3. 文書作成 ・ページ書式 ・文字・行書式 ・作表		2. 文字入力の確実さと速さを向上する 3. 基本的なビジネス文書を作成する技能を身につける(要件を以下に示す) ・文字数や行数などのページ書式の設定 ・フォント、サイズ、ルビなどの文字書式、 行の配置や下線などの行書式の設定 ・作表、表の罫線、セルの結合などの編集 ・画像、文字枠の挿入と配置	【前期試験】 45分間の実技試験、 ビジネス文書作成に関する出題
7	・画像挿入 ・文字枠			【提出物】 作成し提出されたビジネス文書が学習要件を満たしているか。
9				
10	1. 表計算 ・セルの書式 ・罫線	36	1. 基本的な表計算文書を作成する技能を身につける(要件を以下に示す) ・文字の配置やセル結合などの編集 ・セルの罫線を思い通りに編集できる事 ・算術、条件、データベースなどの各種関数の取り扱いを身につける事 ・相対参照と絶対参照について理解し適切に使用できる事 ・基本的なグラフの作成と、凡例や目盛りなどのグラフ要素を思い通りに編集できる事	授業に対して前向きな姿勢で参加しているか。 実習に積極的に取り組んでいるか。 課題が適切に提出されているか。
11	・関数 ・グラフ			【後期試験】 45分間の実技試験、 表作成、表計算、グラフ作成に関する出題
12				【提出物】 作成し提出された表計算文書が学習要件を満たしているか。
1				
2	1. 図形描画 ・拡張文字挿入 ・各種図形挿入	15	1. 基本的な図形描画文書を作成する技能を身につける(要件を以下に示す) ・拡張文字(フォントワーク)の挿入と編集 ・各種図形の挿入と編集 ・グループ化、重なり順の変更など	
3	・画像挿入 ・文字枠			

2026年度 年間指導計画表

ニュートン高等専修学校

学年、教科・科目（単位数）	1年 総合教養1（2単位）	教科担当	伊藤 勤
---------------	---------------	------	------

科目（単位数）	日本語と文章表現1（1）		コミュニケーション実践1（1）					
教科書など	ロジカル国語表現（好学出版） E 漢字							
教科担当	水谷 理恵		山田 勝己					
	指導内容[指導時数]	評価方法	指導内容[指導時数]	評価方法	指導内容[指導時数]	評価方法	指導内容[指導時数]	評価方法
4月	言葉の使い方[6]		オリエンテーション合宿[10] エンジョイスports[2]					
5月			クラブ[2] エンジョイスports[2]					
6月	文の組み立て[6]		クラブ[2] 遠足[4]					
7月			エンジョイスports[2] 高遠合宿[12]					
9月	接続語の働き[6]	前期試験	エンジョイスports[2] クラブ[2]					
10月			学園祭[8]					
11月	因果関係[6]		エンジョイスports[2]					
12月			クラブ[2] エンジョイスports[2]					
1月	具体と抽象[6]	後期試験	芸術鑑賞[4]	実技試験				
2月			クラブ[2]					
3月			エンジョイスports[2]					

2026年度 学習指導計画 総合的な探究の時間

連携校名	ニュートン高等専修学校	記入者名	山田 勝己		
科目名	総合的な探究の時間			単位数	1
学科・コース	総合教養科	学 年	1	クラス	1
テーマ	「探究的な」調べ学習を進めよう				

月	指 導 内 容	指導時数	備 考
	項 目・内 容	必要時数 (10 h)	
4	オリエンテーション 「総合的な学習の時間」と「総合的な探究の時間」の違いを知らせ、探求学習の方法を知らせる。	1	
5	「課題設定シート」の書き方と「調べる方法」選択肢カードの内容を知らせ、ネット検索、電話取材、訪問の方法を知らせ、失敗や行き詰った時の解決方法を知らせる。	2	
6	自分の「課題設定シート」を書かせ、自分で決めた調べ方で調べさせる。	2	「課題設定シート」の提出
7	自分の探究活動を振り返りながら、「レポート」を作成させる。	2	
8			
9	自分の探究活動を振り返りながら、さらに探求を深め、まとめをさせる。	2	「レポート」の提出
10	「レポート」をもとに発表原稿を作成させる。	2	
11	Canvaを用いて、プレゼンテーションの準備をさせる。	2	
12	各自5分程度のプレゼンテーションをさせる。	3	「プレゼンテーション」の提出
1			
2			
3			
		合計	
		16	

(留意事項)

各自身近なテーマを選択し、「自分で考える力・生きる力を身につけ」、「自分で問題を解決できるようになる」ように、生徒の求めに応じてサポートするようにする。

令和8年度 学習指導計画(普通科目)

所 属	ニュートン高等専修学校						
学 科			コース			学年・年次	1年
科目名	地理総合	単位数	2	教科書	高等学校新地理総合 703	出版社	帝国書院
レポートの種類	① 一般 ・ ② 報告課題 ・ ③ その他			選択したレポート	⑨ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰		

月	指 導 内 容		指導時数	添削指導			試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		回数	通し 番号	提出日		
4	P.120 ～ P.124	導入：「地理総合」を学ぶということ 第2部第1章 生活文化の多様性と国際理解 5節 世界の産業と人々の生活	2					
5	P.146 ～ P.157	第2部第2章 地球的課題と国際協力 2節 地球環境問題	8	1	⑨	5月上旬		
6	P.158 ～ P.172	3節 資源・エネルギー問題	8	2	⑬	6月上旬		
7		【特別授業】世界がもし100人の村だったら	5	3	⑭	7月上旬		
8		夏休みの課題						
9	P.166 ～ P.173	◆ 前期テスト対策学習 4節 人口問題	7				9月中旬	⑨⑬⑭
10	P.174 ～ P.179	5節 食料問題	7	4	⑮	10月上旬		
11	P.194 ～ P.199	第3部第1章 自然環境と防災 2節 地震・津波と防災	8	5	⑯	11月上旬		
12	P.200 ～ P.205	3節 火山災害と防災	6	6	⑰	12月上旬		
1		◆ 後期テスト対策学習 【特別授業】映画『地雷を踏んだらサヨウナラ』鑑賞	6				1月中旬	⑮⑯⑰
2	P.212 ～ P.218	5節 自然災害への備え 【特別授業】防災ゲーム	6					
3	P.145 ～ P.149	1節 複雑に絡み合う地球的課題 SDGsの達成に向けて	6					

合計
[69]

《留意事項》

令和8年度 学習指導計画(普通科目)

所 属	ニュートン高等専修学校						
学 科	普通科		コース	総合教養科		学年・年次	3年
科目名	ビジネスコミュニケーション	単位数	2	教科書		出版社	
レポートの種類	一般 ・ 報告課題 ・ その他			選択したレポート			

月	指 導 内 容		指導時数	添削指導			試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		回数	通し 番号	提出日		
4		「ビジネス」とは何か考える ビジネスにおけるコミュニケーションの役割	4					
5		ビジネスマナー 身だしなみ 挨拶	8					
6		敬語 アクティビティ: 敬語UNO	6					
7		Canvaで名刺作り 名刺交換	3				7月上旬	
8								
9		指示の受け方 ◆ 前期試験	8					
10		電話対応 来客対応 ビジネス文書とビジネスメール アクティビティ: 先生にメールを書いてみよう	8					
11		自分たちで架空の会社を考えよう	5				11月中旬	
12		自分たちで架空のビジネスプランを考えよう	6					
1		ビジネスマナー復習 後期試験	4					
2		先生に自分たちの架空の会社の架空の商品を売りこもう	4					
3								
			合計					
			[56]					

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(普通科目)

所 属	ニュートン高等専修学校									
学 科	普通科		コース	総合教養科			学年・年次	2年		
科目名	英語コミュニケーションⅠ-②	単位数	2	教科書	All Aboard! English CommunicationⅠ		出版社	東京書籍		
レポートの種類	一般レポート			選択したレポート		① ② ③ ④ ⑤ ⑥				
月	指 導 内 容			指導時数	添削指導			試 験	備 考	
	ページ	項 目・内 容		必要時数 (h)	回数	通し 番号	提出日			
4		1年の復習			5					
5	88～ 97	Lesson 7 A Diary of Hope ①Quick Question! Talk! ・本文			6	1	9	5月下旬		
6	88～ 97	Lesson 7 A Diary of Hope ②Review・Activity			6	2	10	6月下旬		
7	88～ 97	Lesson 9 Fighting Plastic Pollution ①Grammar			6	3	7	7月下旬		
8										
9		前期試験対策			3				9/15～ 9/17 ①②③	
10	98～ 107	Lesson 8 A Door to a New Life ①Quick Question! Talk! ・本文			7	4	11	10月下旬		
11	98～ 107	Lesson 8 A Door to a New Life ②Review・Activity			7	5	12	11月下旬		
12	98～ 107	Lesson 10 Pigs from across the Sea ①Grammar			7	6	8	12月下旬		
1		後期試験対策			3				1/19～ 1/21 ④⑤⑥	
2		2年の復習			5					
3		2年の復習			5					
					合計					
					[60]					

《留意事項》

2026年度 年間指導計画表

ニュートン高等専修学校

学年、 教科・科目 (単位数)	2年 情報の表現と管理 (3単位)
教科書、 副教材など	なし
教科担当	伊藤 勤

月	学習内容	配 当 時 数	学習のねらい	評価の観点・方法
4	1. ガイダンス 2. 情報社会と著作権	8	1. 学習内容の概観 2. 著作権の権利内容について知り、それを保護する法律の適用と、著作物の利用についての注意事項を理解する。	授業に対して前向きな姿勢で参加しているか。 実習に積極的に取り組んでいるか。
5	1. 研究内容の設定	10	1. 自分の身の丈に合ったテーマを設定する。情報の取得先はインターネット、新聞雑誌、専門書籍など。	設定したテーマが自分の身の丈にあっているか。 著作物の利用は適切か。 人の興味を引き、わかりやすい報告書を作成するよう心がけているか。
6	1. 報告書の作成	26	1. 各自設定したテーマに関する情報をたくさん集め、取捨選択し、報告書の構成を吟味する。 著作物の利用について十分に意識しながら、人の興味を引き、わかりやすい報告書を作成するよう心がける。	【前期課題】 各自設定したテーマに関する報告書を作成し提出する。
7				
9				
10	1. プレゼンテーションソフト ・文字枠 ・文字・行書式 ・画像挿入 ・作表 ・グラフ ・アニメーション	10	1. 基本的なスライドショーを作成する技能を身につける（要件を以下に示す） ・文字枠の作成とプロパティの設定 ・フォント、サイズなどの文字書式、行の配置や下線などの行書式の設定 ・画像の挿入と配置 ・作表、表の罫線、セルの結合などの編集 ・グラフの作成と配置 ・アニメーションの作成と設定	授業に対して前向きな姿勢で参加しているか。 実習に積極的に取り組んでいるか。 課題が適切に提出されているか。 聴衆に敬意を払い、自分の意図をわかりやすく伝えようとする態度、発表者に敬意を払い、その意図を正しく受け取り、それに対する自分の考えを持とうとする姿勢が身についているか。
11	1. スライドショーの作成 2. 発表の練習	26	1. 聴衆をひきつけ、自分の意図が正しく伝わるよう工夫されたスライドショーの作成に留意する。 2. 聴衆に敬意を払い、自分の意図をわかりやすく伝えようとする態度を身につける。 発表者に敬意を払い、その意図を正しく受け取り、それに対する自分の考えを持とうとする姿勢を身につける。	【後期課題】 各自設定したテーマについて、公開練習を含む3回以上の発表を行う。使用したスライドショーを提出する。
12				
1				
2	1. 発表会	15	1. 各自、持ち時間 10 分、質疑応答 10 分の発表会を行う	
3				

2026年度 学習指導計画(普通科目)

所 属	ニュートン高等専修学校								
学 科	普通科		コース	総合教養科		学年・年次	2年		
科目名	数学Ⅰ－Ⅰ	単位数	2	教科書	数学Ⅰ	出版社	東京書籍		
レポートの種類	一般レポート			選択したレポート	①、②、③、④、⑤、⑥				
月	指 導 内 容			指導時数	添削指導			試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		必要時数 (h)	回数	通し 番号	提出日		
4		ベーシック数学の復習			4				
5	8～13	第1章 数と式 1節 式の計算 ① 展開			6				
6	14～ 19	第1章 数と式 1節 式の計算 ① 展開 ② 因数分解			8	1	①	6月下旬	
7	14～ 23	第1章 数と式 1節 式の計算 ② 因数分解			6	2	②	7月下旬	
8									
9	26～ 30	第1章 数と式 2節 実数 ① 実数			8	3	③	9月下旬	9月中旬 1, 2, 3
10	31～ 35	第1章 数と式 2節 実数 ② 根号を含む式の計算			6	4	④	10月下旬	
11	31～ 46	第1章 数と式 2節 実数 ② 根号を含む式の計算 3節 1次不等式 ① 不等式と1次不等式			8	5	⑤	11月下旬	
12	38～ 47	第1章 数と式 3節 1次不等式 ① 不等式と1次不等式 ② 不等式の応用			6	6	⑥	12月下旬	
1		2年生の総復習			6			1月下旬	4, 5, 6
2		2年生の総復習			6				
3	80～ 85	第3章 2次関数 1節 2次関数とそのグラフ ① 2次関数			4				予習
					合計				
					[68]				

《留意事項》

2026年度 年間指導計画表

ニュートン高等専修学校

学年、 教科・科目 (単位数)	2年 生活産業基礎（2単位）
教科書、 副教材など	家庭基礎（実教出版）
教科担当	酒井 美圭

月	学習項目	配当 時数	学習内容・ねらい	評価の観点・方法
4	ガイダンス	2	・生活産業基礎を学ぶ目的や授業の概要を理解し、働くことの社会的な意義や役割について考える。	ワークシート提出
	ライフスタイルの変化と生活産業	4	・社会の変化に伴い、ライフスタイルが多様化し、人々の様々なニーズに対応して生活産業が発展していることを理解する。	
5	生活産業の発達と伝統産業について	4	・地域の伝統産業について歴史や現状を理解する。 ・生活産業と伝統産業における課題を発見し、その解決について考察する。	ワークシート提出
	生活産業の意義と役割	3	・社会や産業全体の課題及び解決のために、生活産業が果たしている役割について考える。	ワークシート提出
6	生活産業と職業 【衣生活関連分野】	1 2	・アパレル産業やファッション小売り産業などの衣生活産業における意義と役割を理解する。 ・人々の感性や意識の多様化によってファッションが個性化し、ファッションがライフスタイル全般を提案している今日の現状を知る。	ワークシート提出
7			・衣生活に関する様々な資格や職業について、専門誌や職業人インタビューなどを通し、興味・関心を持つ。 ・衣生活産業の職業について自ら学び、社会の貢献に主体的、協働的に取り組もうとする。	
9	生活産業と職業 【食生活関連分野】	1 4	・食生活に関わる産業(外食産業や学校・病院などの給食・弁当や総菜等の中食産業、食品流通業等)について、意義と役割を理解する。 ・外食産業と中食産業における消費者のニーズや消費行動に対応した商品開発、メニュー開発、調理方法、サービスなどについて理解する。 ・食生活に関する様々な資格や職業について、専門誌や職業人インタビューなどを通し、興味・関心を持つ。 ・食生活産業の職業について自ら学び、社会の貢献に主体的、協働的に取り組もうとする。	ワークシート提出
10				前期考査
11	生活産業と職業 【住生活関連分野】	1 2	・住生活に関わる産業(注文住宅や建売住宅の建築設計や販売に関わる産業、住宅販売、インテリアやリフォームに関わる産業等)について、意義と役割を理解する。 ・今日のライフスタイルに応じた住宅設備、壁紙、照明などの種類について、具体的な事例を通して理解する。	ワークシート提出
12			・住生活に関する様々な資格や職業について、専門誌や職業人インタビューなどを通し、興味・関心を持つ。 ・住生活産業の職業について自ら学び、社会の貢献に主体的、協働的に取り組もうとする。	
1	生活産業と職業【ヒューマンサービス関連分野】	1 2	・ライフスタイルや価値観の多様化に伴い、高齢者福祉サービス、児童福祉サービス、家事代行サービスなどのヒューマンサービス関連分野に対する需要が高まっている状況、その意義と役割を理解する。	ワークシート提出
2			・ヒューマンサービス産業に関する様々な資格や職業について、専門誌や職業人インタビューなどを通し、興味・関心を持つ。	
				後期考査

2	【ヒューマンサービス関連分野】		・住生活産業の職業について自ら学び、社会の貢献に主体的、協働的に取り組もうとする。	
3	職業生活と自己実現	8	・生活産業に関わる職業人に求められる資質や能力、役割や責任、職業資格などについて理解し、関連する情報を収集、整理する。 ・雇用形態の変化や勤務体系の多様化の中で男女共同参画社会を促進するために、ワークライフバランスについて考える。 ・将来的に自分の特技や個性を生かせる職業に就いて、職業生活を充実させることが、職業を通した自己実現であることを理解する。	ワークシート提出

2026年度 学習指導計画(普通科目)

所 属	ニュートン高等専修学校						
学 科	普通科		コース	総合教養科		学年・年次	2年
科目名	生物基礎	単位数	2	教科書	新生物基礎	出版社	第一学習社
レポートの種類	一般レポート		選択したレポート		①、②、④、⑤、⑥、⑫		

月	指 導 内 容		指導時数 (h)	添削指導			試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		回数	通し 番号	提出日		
4	16～ 33	第1章 生物の特徴 第1節 生物の共通性 生物にみられる共通性、生物の共通性の由来 細胞構造の共通性	6	1	①	4月下旬		
5	34～ 45	第2節 生物とエネルギー エネルギーと代謝、代謝とATP 代謝と酵素、光合成と呼吸	7	2	②	5月下旬		
6	46～ 59	第2章 遺伝子とその働き 第1節 遺伝情報とDNA 染色体・遺伝子・DNA、DNAの構造、DNAのと複製 DNAの分配	9	3 4	④ ⑤	6月下旬		
7	60～ 73	第2節 遺伝情報とタンパク質の合成 タンパク質の構造と働き 遺伝子の発現とタンパク質合成 細胞と遺伝子の働き	4	5	⑥	7月中旬		
8		夏休み課題						
9	74～ 79	※前期期末試験対策 第3章 ヒトのからだの調節 第1節 からだの調節と情報の伝達 恒常性と情報の伝達、神経系	5				9月中旬	①、② ④、⑤ ⑥
10	89～ 95	自律神経系の働き、ホルモンの働き 血糖濃度の調節、体温の調節 からだの調節と血液の働き	6					
11	96～ 113	第2節 免疫 病原体からからだを守るしくみ、自然免疫 獲得免疫のしくみ、獲得免疫の特徴 免疫と疾病、免疫と医療	9	6	⑫	11月下旬		
12	114～ 125	第4章 生物の多様性と生態系 第1節 植生と遷移 さまざまな植生、植物と環境、植生の遷移と環境 植生の破壊と遷移	4					
1	125～ 143	※後期期末試験対策 遷移とバイオーム、日本のバイオームと気候	7				1月中旬	⑫
2	144～ 151	第2節 生態系とその保全 生態系、生物どうしの関係、 生物どうしの関係と種の多様性	7					
3	152～ 173	生態系のバランスと攪乱 人間活動による生物の持ち込み、生息地の破壊 生息地の分断化、生態系の保全とその意義」	7					
			合計					
			[71]					

《留意事項》

2026年度 年間指導計画表

ニュートン高等専修学校

学年、教科・科目（単位数）	2年 総合教養2（4単位）	教科担当	伊藤 勤
---------------	---------------	------	------

科目(単位数)	日本語と文章表現2（1）		コミュニケーション実践2（1）		人と自然環境（2）			
教科書など	ロジカル国語表現（好学出版） E 漢字							
教科担当	水谷 理恵		酒井 美圭		山田 勝己			
	指導内容[指導時数]	評価方法	指導内容[指導時数]	評価方法	指導内容[指導時数]	評価方法	指導内容[指導時数]	評価方法
4月	対比[6]		エンジョイスポーツ[2]		導入.「人と自然環境」で何を学ぶのか 1.「人権とはなにか？」を参加型で考える[10]			
5月			クラブ[2] エンジョイスポーツ[2]		2.「対立とその解決方法」を参加型で考える [11]			
6月	文章の構成[6]		クラブ[2] 遠足[15]		3.「食べ物から世界が見える」を参加型で考える [10] 4.「子どもたちの幸せのために」を参加型で考える[9]			
7月			エンジョイスポーツ[2] 高遠合宿[12]		◆前期テスト対策学習[2] 高遠合宿事前学習[1]			
9月	説得力のある文を書く ～因果関係～[6]	前期試験	エンジョイスポーツ[2] クラブ[2]		6.「世界は同じじゃないからおもしろい」を参加型で考える[9]	前期試験		
10月			学園祭[8]		7.「地球環境が危ない」を参加型で考える[10]			
11月	説得力のある文を書く ～具体と抽象～[6]		エンジョイスポーツ[2]		8.「世界の貧しさを救うためにできること」を参加型で考える [12]			
12月			クラブ[2] エンジョイスポーツ[2]		9.「SDGs をジブンゴト化しよう」を参加型で考える[9]			
1月	説得力のある文を書く ～対比～[6]	後期試験	芸術鑑賞[4]	実技試験	◆後期テスト対策学習[4]	後期試験		
2月			クラブ[2]		10.地球家族[8]			
3月			エンジョイスポーツ[2]		11.とても身近な国際協力[8]			

2026年度 学習指導計画 総合的探究の時間

連携校名	ニュートン高等専修学校	記入者名	酒井 美圭
科目名	総合的探究の時間		単位数 1
学科・コース	普通科	学 年	2 クラス 1
テーマ	自己理解 ～私ってどんな人？～		

月	指 導 内 容	指導時数	備 考
	項 目・内 容	必要時数 (10 h)	
4	オリエンテーション(学習の進め方についての説明)	1	
5	自分自身やこれまでの生活等を振り返る	1	
6	私の大切なもの探し (大切なものから自己理解を深める)	1	テーマ決定書 (第1回レポート)提出
7	私ってどんな人？(自分の強みと弱み、長所と短所を探る)	2	
8			
9	ジョハリの窓とは？(自己理解のズレに気づき、客観的に見た自分を知る)	2	
10	他者から見た自分(他者へのインタビューやアンケートの取り方を知り、その結果を元にさらに自己理解を深める)	3	
11	自分マップ作り(これまでの情報をもとに、自分を他者に伝えるための自分に対する情報マップを制作)	3	
12	自分PR(完成した自分マップを元に、自己PRの練習を行う)	2	報告書 (第2回レポート)提出
1			
2			
3			
		合計	
		15	

(留意事項)

他者から見た自分と自分が思う自分自身との違いを理解することで、アイデンティティの確立を促し、違いを一致させていくことで、他人とのコミュニケーションが円滑にできることを目指す。

令和8年度 学習指導計画(普通科目)

所 属	ニュートン高等専修学校						
学 科	普通科		コース	総合教養科		学年・年次	3年
科目名	ビジネス基礎	単位数	2	教科書	高等学校 商業 703	出版社	TAC出版
レポートの種類	一般 ・ 報告課題 ・ その他			選択したレポート			

月	指 導 内 容		指導時数	添削指導			試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		回数	通し 番号	提出日		
4	P.8 ～10 P.36 ～ P.38	導入：「ビジネス基礎」を学ぶということ 第2章 ビジネスとコミュニケーション 第1節 コミュニケーションとビジネスマナー コミュニケーションの種類と役割	4					
5	P.36 ～ P.46	第2章 ビジネスとコミュニケーション 第1節 コミュニケーションとビジネスマナー ことばづかい 話し方と聞き方 ビジネスマナー	8					
6	P.166 ～ P.211	第5章 企業の活動 ・求人票を見てみよう	6					
7		◆ 前期試験 ・履歴書の書き方 ・面接の練習	3				7月上旬	
8								
9	P.182 ～ 189	第5章 さまざまな企業の活動 第2節 マーケティング	8					
10		アクティビティ: 学園祭でマーケティングをしてみよう	8					
11	P.166 ～ P.181	◆ 後期テスト対策学習 第5章 経済と流通 第1節 企業の形態と組織	5				11月中旬	
12	P.218 ～ P.227	第6章 身近な地域の課題 第2節 身近な地域のビジネスの動向	6					
1		デジタルパンフレット作り	4					
2		卒業動画編集	4					
3								

合計
[56]

《留意事項》

2026年度 学習指導計画(普通科目)

所 属	ニュートン高等専修学校						
学 科	普通科		コース	総合教養科		学年・年次	3年
科目名	英語コミュニケーションⅡ	単位数	2	教科書	All Aboard! English Communication Ⅱ	出版社	東京書籍
レポートの種類	一般レポート		選択したレポート		① ② ③ ④ ⑤ ⑥		

月	指 導 内 容		指導時数	添削指導			試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容	必要時数 (h)	回数	通し 番号	提出日		
4	10～17	Lesson 1 A Colorful Island ①Quick Question! Talk! ・本文 ②Review・Activity ③Grammar	6	1	①	4月下旬		
5	20～27	Lesson 2 With the Beatles ①Quick Question! Talk! ・本文 ②Review・Activity ③Grammar	6	2	②	5月下旬		
6	30～39	Lesson 3 Wild Men ①Quick Question! Talk! ・本文 ②Review・Activity ③Grammar 前期試験対策	7	3	③	6月下旬		
7	42～51	Lesson 4 A Little Hero ①Quick Question! Talk! ・本文 ②Review・Activity ③Grammar	3				6/30 ～ 7/2	①・②・③
8								
9	56～67	Lesson 5 Special Makeup in Kabuki ①Quick Question! Talk! ・本文 ②Review・Activity ③Grammar	7	4	④	10月下旬		
10	78～89	Reading 1 Mujina ①本文	7	5	⑤	11月下旬		
11		後期試験対策 3年生の復習	7	6	⑥	12月下旬	11/25 ～ 11/27	④・⑤・⑥
12		3間年の復習	3					
1		3間年の復習	5					
2		3間年の復習	4					
3								
			合計					

[55]

《留意事項》

2026年度 年間指導計画表

ニュートン高等専修学校

学年、 教科・科目（単位数）	3年 社会福祉基礎（2単位）
教科書、 副教材など	社会福祉基礎（実教出版）
教科担当	山田 勝己

月	学習項目	配当 時数	学習内容・ねらい	評価の観点・方法
4	生活と社会福祉	4	・社会福祉基礎を通して何を学ぶのか ・少子高齢化と人口減少に向かう日本	
5	生活と社会福祉 社会福祉の理念 人間の尊厳と社会福祉	7	・家族と働き方の変化 ・人の一生と社会福祉 ・日本国憲法と社会福祉 ・地域生活と社会福祉 ・人間としての尊厳と自立生活支援 ・新たな社会福祉の構築に向けて	小テスト
6	日本における社会福祉	8	・社会福祉の黎明期、社会事業の成立と発展 ・戦後対策としての社会福祉 ・社会保障・社会福祉の拡充	小テスト
7	子ども家庭福祉	12	・少子化時代の子ども子育て支援 ・児童相談所の役割 ・こども支援と保育 ・子どもの貧困とひとり親家庭の福祉	前期考査
9			・社会的養護と児童虐待への対応 ・障害のある子どもへの支援 ・子どもの権利と家庭福祉	小テスト
10	障害者福祉	14	・障害者福祉とは ・障害者の現状と生活のしづらさ ・障害者福祉の理念 ・障害者福祉を支える法制度 ・身体、知的、精神、発達障害の現状と支援について	小テスト
11	高齢者福祉と介護保険制度		・日本が直面する人口構造の高齢化 ・高齢者の生きがいと健康づくり ・介護保険制度の誕生と見直し ・高齢者の在宅サービス	後期考査
12	高齢者福祉と介護保険制度	15	・介護保険施設 ・認知症ケアの充実に向けて ・車椅子体験（外部実習）	
1	生活支援のための公的扶助		・生活保護制度とは何か	小テスト
2	国民の生活を支える社会 保険制度 社会福祉基礎のまとめ	8	・社会保険制度とは何か ・まとめ	レポートおよび感想

2026年度 学習指導計画(普通科目)

所 属	ニュートン高等専修学校						
学 科	普通科		コース	総合教養科		学年・年次	3年
科目名	情報Ⅰ	単位数	2	教科書	情報Ⅰ	出版社	東京書籍
レポートの種類	一般レポート		選択したレポート		① ② ③ ⑨		

月	指 導 内 容		指導時数 (必要時数 _h)	添削指導			試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		回数	通し 番号	提出日		
4	5～9	情報で問題を解決する 情報とメディアの特性 問題解決の流れ	4	1	①	5月中旬		
5	10～ 15	情報で問題を解決する 発想法 情報モラル 個人情報の流出	4					
6	16～ 21	情報で問題を解決する 傷つかない傷つけないために 著作権 情報技術の発展	4	2	②	6月中旬		
7	22～ 32	情報で問題を解決する 情報化と私たちの生活の変化 よりよい情報社会へ	4	3	③		7月上旬	
8								
9	89～ 99	データを活用する ネットワークとインターネット インターネットの仕組み サーバとクライアント インターネット上のサービス 情報セキュリティ	4					
10	100～ 116	データを活用する データの形式 データベースの活用 さまざまなデータモデル データ分析の流れ 目的に合わせたデータの利用	4	4	⑨	11月上旬		
11	33～ 47	情報を伝える コミュニケーション手段の変化 ネットコミュニケーションの特徴 デジタル世界へ 数値と文字のデジタル表現 音と画像のデジタル表現 色と動画のデジタル表現 目的に応じたデジタル化	3				11月中旬	
12	48～ 60	情報を伝える 情報デザイン ユニバーサルデザイン 情報デザインの流れ	3					
1	52～ 53	デジタルパンフレット作り						
2	130	卒業動画編集						
3								

合計
[30]

《留意事項》

2026年度 年間指導計画表

ニュートン高等専修学校

学年、 教科・科目(単位数)	3年 情報メディアデザイン (2単位)
教科書、 副教材など	Film Analysis 映画分析入門 (フィルムアート社)
教科担当	伊藤 勤

月	学習内容	配当 時数	学習のねらい	評価の観点・方法
4	ガイダンス	7	情報メディアの1つである、映像メディアについてその有効な情報伝達のための、デザインについて学ぶ	
5	構図	7	映像フレーム内での要素の配置について 【空間】視野、視野平面、被写界深度、前景／背景、ネガティブスペース、プロ・フィルミックスペース、フレーム／フレーミング、 【配置】ブロッキング、ミザンセヌ、	ワークシート提出
6 7	シネマトグラフィー	15	映像撮影法について 【距離】クローズアップショット、ロングショット、マスターショット、ミディアムショット、ズーム、 【空間移動機械】クレーンショット、ドリーショット、トラッキングショット、 【高さ】アイレベルショット、航空ショット、 【角度】ハイアングルショット、ワイドアングル、カンテイング 【焦点】ディープフォーカス、ぼかし、ピント送り、ソフトフォーカス、 【カメラワーク】パンショット、ティルトショット、アークショット、 【視点】主観ショット、POV ショット、 【投影】前面投影、背面投影、 【その他】状況設定ショット、手持ちショット、コンポジション、	ワークシート提出
9	編集	8	映像を完成させるための、ショットの組合せについて コンティニューイティ (一貫性)、カットアウェイ、ディゾルブ、フェイド、アイライン・マッチ、ジャンプカット、ロングテイク、マッチカット、モンタージュ、パラレル・エディティング、リバースアングルショット	ワークシート提出
10	アートディレクション	8	舞台、音響、照明、衣装に関するデザインについて 三点照明、露出、ハイキー照明、キアロスクーロ (明暗法)、フィルター、マット、飽和／脱飽和、物語世界内音響、	ワークシート提出
11	語り	8	映像の物語の語られ方。視点、調子、環境について シークエンス、視点、物語世界、移行、	ワークシート提出
12	スタイル	7	環境や世界を技巧やテーマで表現することについて 物語の環境や世界を、技巧 (色彩における寒色と暖色など) やテーマ (ロマンティック・コメディの透明な映像や、裏切りを描いた犯罪物語の暗い映像など) で表現すること	ワークシート提出
1 2	映像分析	13	映画を見ながら映像分析を行う 1946年アカデミー賞作品賞「我等の生涯の最良の年」 1991年「ターミネーター2」 2007年「フィクサー」	ワークシート提出
3				

2026年度 学習指導計画(普通科目)

所 属	ニュートン高等専修学校						
学 科	普通科	コース	総合教養科			学年・年次	3年
科目名	数学Ⅰ－2	単位数	2	教科書	数学Ⅰ	出版社	東京書籍
レポートの種類	一般レポート			選択したレポート	⑳ ㉔ ㉖ ㉘ ㉚ ㉜		

月	指 導 内 容		指導時数	添削指導			試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容	必要時数 (h)	回数	通し 番号	提出日		
4	80～ 85	第3章 2次関数 1節 2次関数とそのグラフ ① 2次関数	4					
5	86～ 89	第3章 2次関数 1節 2次関数とそのグラフ ① 2次関数	6	1	㉔	5月下旬		
6	94～ 105	第3章 2次関数 1節 2次関数とそのグラフ ② 2次関数の最大・最小 ③ 2次関数の決定	8	2	㉔	6月下旬		
7	108～ 116	第3章 2次関数 2節 2次方程式と2次不等式 ① 2次関数のグラフとx軸の共有点 ② 2次関数のグラフとx軸の共有点の個数	6	3	㉖	7月下旬	7月上旬	㉔㉔㉖
8								
9	134～ 140	第4章 図形と計量 1節 鋭角の三角比 ① 直角三角形と三角比	8	4	㉘	9月下旬		
10	141～ 166	第4章 図形と計量 1節 鋭角の三角比 ② 三角比の相互関係 2節 三角比の拡張 ① 三角比と座標 ② 三角比の性質 3節 三角形への応用 ① 正弦定理・余弦定理・面積の公式	6	5 6	㉚ ㉜	10月中旬 10月下旬		
11		3年生の総復習	8				11月中 旬	㉘㉚㉜
12		3年生の総復習	6					
1		3年生の総復習	6					
2		3年生の総復習	2					
3								
			合計					
			[60]					

《留意事項》

2026年度 年間指導計画表

ニュートン高等専修学校

学年、教科・科目（単位数）	3年 総合教養3（4単位）	教科担当	伊藤 勤
---------------	---------------	------	------

科目（単位数）	日本語と文章表現3（1）		コミュニケーション実践3（1）		人と歴史（1）		芸術表現技術（1）	
教科書など	ロジカル国語表現（好学出版） E 漢字						高校生の美術1（日本文教出版）	
教科担当	水谷 理恵		細野 恵吾		酒井 美圭		酒井 美圭	
	指導内容[指導時数]	評価方法	指導内容[指導時数]	評価方法	指導内容[指導時数]	評価方法	指導内容[指導時数]	評価方法
4月	原稿用紙の使い方[6]		エンジョイスポーツ[2]		学習のはじめに[1] 戦国時代を生きた3人の武将たち[6] 織田信長		ガイダンス[2]	
5月			修学旅行[20]		豊臣秀吉 徳川家康		色彩について[4]	
6月	作文を書く ～因果関係～[6]	前期試験	クラブ[2] 遠足[4]		江戸時代の学者たち[6] 杉田玄白 伊能忠敬	前期試験	美の秩序[4] ～板締め絞りの制作～	作品提出
7月			エンジョイスポーツ[2]		二宮尊徳		デザインする[5] ～マークの制作～	作品提出
9月	作文を書く ～具体と抽象～[6]		エンジョイスポーツ[2] クラブ[2]		国や国民のあり方を唱えた人 たち[6] 坂本竜馬 福沢諭吉		イラストレーション[5] ～絵文字の制作～	作品提出
10月			学園祭[8]		ガンディー			
11月	作文を書く ～対比～[6]	後期試験	エンジョイスポーツ[2]		戦争に立ち向かった人たち[6] ナイチンゲール 与謝野晶子	後期試験	版で表す[5] ～ゴムはんこ制作～	
12月			クラブ[2] エンジョイスポーツ[2]	実技試験	新渡戸稲造			作品提出
1月			芸術鑑賞[4]		近代～現代の文学者たち[6] 樋口一葉 宮沢賢治、他		立体造形[5] ～ポップアップカードの制作～	作品提出
2月								
3月								

2026年度 学習指導計画 総合的探究の時間

連携校名	ニュートン高等専修学校	記入者名	細野 恵吾
科目名	総合的探究の時間		単位数 1
学科・コース	普通科	学 年	3 クラス 1
テーマ	高校生活でがんばったこと		

月	指 導 内 容	指導時数	備 考
	項 目・内 容	必要時数 (10 h)	
4	オリエンテーション ～学習の進め方について～	1	
5	1、作文の書き方	2	
6	2、テーマを決める	2	テーマ決定書 (第1回レポート)提出
7	3、原稿用紙の使い方	2	
8			
9	4、原稿用紙に下書き	2	
10	5、タブレットの使い方	2	
11	6、タブレットで入力	2	
12	7、作文を完成させる	2	報告書 (第2回レポート)提出
1	8、作文を学級内で共有する	2	
2			
3			
		合計	
		17	

(留意事項)

令和8年度 学習指導計画(普通科目)

所 属	ニュートン高等専修学校						
学 科	普通科		コース	総合教養科		学年・年次	3年
科目名	歴史総合	単位数	2	教科書	高等学校 歴史総合 711	出版社	第一学習社
レポートの種類	一般・ 報告課題 ・ その他			選択したレポート	⑫ ⑬ ⑭ ⑯ ⑰ ⑱		

月	指 導 内 容		指導時数	添削指導			試 験	備 考
	ページ	項 目・内 容		回数	通し 番号	提出日		
4	P.140 ～ P.149	導入：「歴史総合」を学ぶということ 第2章 第2節 経済危機と第二次世界大戦 5 ふたたび世界大戦がはじまった 6 戦争が終わった	7					
5	P.150 ～ P.157	修学旅行事前学習「アイヌ民族について」 第2章 第3節 第二次世界大戦後の世界と日本 1 新しい秩序が築かれた 2 日本は連合国に占領された	5	1	⑫	5月上旬		
6	P.158 ～ P.161	3 冷戦の影響は東アジアにもおよんだ 4 日本は新たな道を歩み始めた ◆ 前期テスト対策学習	6	2 3	⑬ ⑭	6月上旬 6月下旬		
7	P.168 ～ P.179	第3章 第1節 冷戦と脱植民地化・第三世界の台頭 3 奇跡の高度成長がはじまった 4 アメリカも中国もゆれ動いた	4				7月上旬	⑫⑬⑭
8								
9	P.180 ～ P.187	第3章 第2節 世界秩序の変容と日本 1 世界をゆるがした2つのショック 2 アジアが躍動する 3 冷戦が終わり、そしてソ連は消滅した	7	4	⑯	9月中旬		
10	P.188 ～ P.193	4「唯一の超大国」アメリカがゆらいだ 5 グローバル化の光と影 6 時代の転換点に立って	6	5	⑰	10月中旬		
11		◆ 後期テスト対策学習	5	6	⑱	11月上旬	11月中旬	⑯⑰⑱
12		【特別授業】スマホから考える世界	6					
1		【特別授業】持続可能なファッションとは	5					
2		【特別授業】映画鑑賞「スマホの真実」 映画鑑賞「ザ・トゥルー・コスト」	4					
3								

合計
[52]

《留意事項》

2026年度 年間教育計画

所属	ニュートン高等専修学校	学科	普通科	コース	総合教養科	学年・年次	3年
教 科	科 目	単位数	標準単位数	担当者			
国語	論理国語	2	2	長谷川 忍			
教科書名		出版社	学習書	学習期間			
高等学校 標準 論理国語		第一学習社		通年			
レポートの種類	一般レポート	選択レポート	③②①⑩⑧⑨	面接時数	全実施時間数	60 時間	
	報告課題集				標準面接時数	2 時間	
定期試験	年間・学期 2 回	評定算出方法	試験成績70点・平常点30点を満点とした総合成績にもとづき、単位認定基準で定める得点区分に従って算出する。				
定期試験の評価割合	70%						

指導目標							
現代文の学習を通して、的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。 ①評論文を読み、意見の根拠を的確に理解して筆者の主張をつかみ、人間と社会の関わりについて考える。 ②筆者の体験や考えをもとに自己を見つめ、自己と他者のあり方や自分らしく生きることについて考える。 ③小説の登場人物の言動や情景の描写から、主人公の心情の変化や性格を読み取り、自己を顧みる。							

月	指導時数	単元・学習内容	レポート指導			試験範囲	備考
			回数	選択番号	提出日		
4	6	情けは人の……	1	③	5月上旬		
5	7	数え方で磨く日本語	2	②	6月中旬		
6	9	新しい地球観 前期試験対策	3	①	7月中旬		
7	7	経験の教えについて	4	⑩	9月中旬		
9	7	コミュニケーションの文化	5	⑧	10月下旬		
10	8	クマを変えてしまう人間 後期試験対策	6	⑨	11月下旬		
12	5	支え合うことの意味					
1	6	SNSと意見の分極化 ことわざ作り					
2	5	一年のまとめ					
3							